



広報いなざわ WEBフルカラー

WEB版広報いなざわは4月から大変見やすい新紙面フルカラー版になりました。



新政あいち県議団中小企業振興政策推進議員連盟の会長として森井会長代行、朝倉事務局長と古本筆頭副知事(事務分担:経済産業局、労働局、観光コンベンション局、農業水産局、農林基盤局等)をお訪ねし中小企業議連の設立趣旨や取組について報告し、副知事からは事業承継や事業転換など示唆に富んだお話を伺いました。絵画は桑原幹根元知事のご長男で画家の桑原正昭氏の作品「コンカルノ」という港の風景を描いたものです。

令和4年5月臨時愛知県議会開催へ

5月臨時愛知県議会が27日に開催されます。議会人事では、議長、副議長の選挙に続き常任委員会等について内定どおり可決される予定です。

また、知事提出案件は、コロナ関連(財源は全額国庫支出金約144億円)などの一般会計補正予算145億余円1件、その他議案として議会選出監査委員の人事案件などの予定です。専決承認は、愛知県県税条例の一部改正などです。

議長・副議長選挙等

議長・副議長の選挙は、各会派が候補者を擁立し投票しますが、過半数を占める最大会派の自民党から議長に須崎幹氏(名古屋市天白区、4期、55歳)、副議長に佐藤一志氏(知多市、3期、69歳)が選出され、加えて議会選出の監査委員にも自民候補が就任(知事が提案、議会は同意)される予定です。

常任委員会等について

議員は8常任委員会(総務企画、県民環境、福祉医療、経済労働、農林水産、建設、教育・スポーツ、警察)の1つに必ず所属しますが鈴木は平成25年に委員長を務めた警察委員会(理事)に所属します。また、4月に弥富市に移転した名古屋競馬場を所管する組合議会に所属し、後日開会する愛知県競馬組合議会で議長に選出頂く予定となりました。

コロナ関連補正予算…今回の5月補正144億円、2022年度計2,105億円、累計1兆3,156億円

【自宅療養者の配食サービスおよび医療費の増加に対応】…142.42億円(既決予算21億円→補正後163億円)

- ・感染症の軽症者等の自宅療養者の希望者に本人負担なしで配食サービス(弁当・飲料を1食分とし1日3食分を自宅療養期間終了まで毎日提供)を実施…46.08億円
- ・自宅療養者や宿泊療養者の医療費の本人負担分を公費で負担…15.71億円
- ・自宅療養者への往診等を行う医療機関・訪問看護ステーションに対し往診5万円、外来診療3万円、訪問看護1万円など支援…80.62億円

配食サービスでは当初274人/日で1年分の予算としていたが、利用者急増に対し4,095人/日とし国の財源措置の9月末までの補正を計上です。



【ひとり親家庭へ子育て世帯生活支援特別給付金】…2.04億円(新規(県の所管は町村域))

- ・コロナの影響が長期化する中で食費等の物価高騰等に直面するひとり親子育て世帯の生活支援に児童1人当たり5万円の特別給付金を支給

革新事業総合戦略を策定…0.74億円

万華鏡というアジサイです

革新事業創造戦略を策定すると共に地域の産学官金によるイノベーション創出に向けたアイデアを提案・共有するプラットフォームを形成し優れた提案の具体化を進めることで愛知県におけるイノベーション創出を強力に推進

1. 革新事業創造戦略会議の開催…会議の設立・運営(年4回、WGの開催)
2. 革新創造戦略の策定…9月素案作成予定、12月革新事業創造戦略策定予定
3. 革新事業創造提案プラットフォームの構築・運用…地域の【産】企業スタートアップ

【学】大学研究機関【官】行政団体【金】金融機関ファンドのアイデアを提案共有するプラットフォームを構築し優れた提案を革新事業創造戦略会議に提出…具体化へ



稲沢あじさいまつりは6月1日～19日まで大塚性海寺歴史公園・性海寺さんで開

STEP 21 県政 2022R04 REPORT



厳重警戒中です
一層の取組をお願いします！



■新政あいち・ 連合愛知合同 政策研修会

講師としてお迎えしたのは、7月の参院選を前に斎藤嘉隆参議院議員

と伊藤孝恵参議院議員のお二人です。鈴木は新政あいち総務会長として司会進行をさせていただきました。斎藤議員からは専門の教育関係やお願いした CN(カーボンニュートラル)等を、伊藤議員からは孤独孤立対策やヤングケアラー等について熱く語って頂きました。また、ウクライナ支援の募金活動を行い新政あいち塚本代表から連合愛知可知会長へ贈呈させていただきました。



■インボイスセミナー

稲沢商工会議所(池戸賢治会頭:池戸製作所)で事業環境変化対応型支援事業として**早期解決!!インボイスセミナー&相談会**が小崎努税理士事務所所長を講師に開催されました。インボイス制度は来年10月1日から始まりますが、届出はその前の3月末までとなる点、免税事業者(納税義務者になるべきかの判断)、簡易課税、本則課税の適格請求書の扱いなど分かりやすく講義頂きました。終了後に阿部事務局長にお話を伺いましたが、まだインボイスの認知度が低いので今後もしっかり取り組んでいくとのことでした。

■一宮西港道路推進協議会通常総会

産業と命を守る一宮西港道路(東海北陸自動車道の南伸)は協議会等の要望を受け3月に中部地方整備局が新たに概略ルート・構造の検討に盛り込み4月には重要物流道路に指定されました。会長は加藤稲沢市長から先日3期目の当選をされた日比津島市長にバトンタッチされました。

(東海北陸自動車道)



網田 JCT
(伊勢湾岸自動車道)

稲沢、津島両市をはじめ一宮市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛鳥村の6市2町1村に名古屋港管理組合も役員に名前を連ねるビックプロジェクトは1km100億円とも言われる高規格道路、30kmで3千億円、軟弱地盤などでは4千~5千億円とも言われています。



STEP21

●斎藤よしとか参議院議員事務所開き

斎藤嘉隆参議院議員の事務所開きに木全市議とお邪魔しました。二院制のあり方は検討の必要性を感じますが少なくとも斎藤議員のように高い専門性を持った方に国政で活躍して頂ければと思います。ちょっと早い?ですが7/10?は投票に!



サイトウ
3110 君

JCI
SMILE
~繋げる想い~

祝! 稲沢 JC 創立 50 周年(第 50 代) 理事長挨拶 一般社団法人稲沢青年会議所 第 50 代理事長 石川 愛

に稲沢市制 40 周年事業に仲間に参加したのを思い出します。県は Startup に注力していますが “半世紀” 起業の尊さと継続の難しさ…先輩、後輩に感謝して**未来へつづくまちづくり**へ一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**

理事長石川(愛君) 40 歳卒業の最終年

愛知県新型コロナウイルス感染症

第6波の終息に向け

嚴重警戒

愛知県全域 実施期間 3月22日～
今回変更 5月24日～

「『嚴重警戒』での感染防止対策」の主な追加・変更

○実施区域

愛知県全域

○実施期間

2022年3月22日(火)～

今回変更:5月24日(火)～

○主な追加・変更内容

全般的な方針 (追加)

○「マスクの着用」については、下記のように留意

【屋内】

- ・他者と身体的距離(2m以上を目安)が確保できないときや他者と距離が確保できるが会話を行うときは、マスクの着用
- ・他者との距離が確保できる場合で会話をほとんど行わないときは、マスクの着用は必要なし。

【屋外】

- ・他者と身体的距離が確保できない場合で会話を行うときは、マスクを着用
- ・他者と距離が確保できないときであっても会話をほとんど行わないときは、マスクの着用は必要なし。
- ・高温・多湿などの環境下では、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるため、上記のマスクの着用が必要ない場面では、マスクを外すことを推奨
- ・特に必要がない場面等で、本人の意に反してマスクの着脱を無理強いしないようお願い

嚴重警戒中

(5/24 マスク着用等を変更)
一層の取組をお願いします!



(県民・事業者の皆様への)

Ⅲ.その他のお願ひ

⑬学校等での対応(追加)

- ・マスクの着用については、十分な身体的距離が確保できる場合や、夏場において熱中症のリスクが高い場合、また、体育の授業等で運動をしているときには、不要とします。

⑭保育所、認定子ども園、幼稚園等での対応(変更)

【2歳未満児】マスク着用は奨めず、低年齢児については特に慎重に対応

⇒マスク着用は奨めない

【2歳以上児】発育状況等からマスクの着用が無理なく可能と判断される児童については、可能な範囲で一時的に推奨

⇒個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との身体的距離にかかわらず、マスク着用は一律に求めない

【その他】本人の調子が悪い場合などは無理して着用させる必要はない

⇒本人の調子が悪い場合などは無理して着用させずに外させること

「嚴重警戒」での感染防止対策 ①

県民	①外出の注意点	混雑した場所や感染リスクが高い場所を避けて
	②県をまたぐ移動の注意点	基本的な感染防止対策を徹底
	③高齢者等への感染拡大の防止	高齢者・基礎疾患のある方に配慮
	④基本的な感染防止対策の徹底	感染しない、感染させない
事業者	⑤飲食店等に対する協力要請	入場者の感染防止のための整理・誘導 手指の消毒設備の設置 入場者に対するマスク着用等の周知 等
	⑥業種別ガイドラインの遵守等	全ての施設で感染防止対策を自己点検
	⑦生活・経済の安定確保に不可欠な業務の継続	十分な感染防止対策を講じつつ、業務を継続
	⑧テレワークの推進等	テレワークやローテーション勤務の推進

「嚴重警戒」での感染防止対策 ②

事業者	⑨職場クラスターを防ぐ感染防止対策	休憩室等での注意周知
	⑩事業継続計画(BCP)の点検・策定	事業継続計画(BCP)を点検し、未策定の場合は早急に策定
その他	⑪イベントの開催制限等	感染防止安全計画策定イベント 収容定員まで その他のイベント 5,000人又は収容定員50%のいずれか大きい方
	⑫行事等での対策	人と人の距離の確保、大声での会話自粛
	⑬学校等での対応	感染リスクが高い学習活動の実施は慎重に再開を検討、部活動は感染防止対策を徹底
	⑭保育所、認定子ども園、幼稚園等での対応	感染リスクが高い活動は回避 (2歳未満児)マスク着用は奨めない (2歳以上児)マスク着用は一律には求めない
	⑮高齢者施設等での対応	「介護現場における感染対策の手引き」に基づく対応を徹底
県	○ワクチンの3回目接種の加速化	○あいスタ認証店の普及